

支えあいが育む・地域の和

ふれあ馬宮

2024年 1月号
(通巻 第64号)

発行

馬宮地区社会福祉協議会

西区西遊馬 533-1

TEL&FAX 048-626-2766

ホームページアドレス

<http://mamiya-shakyo.com/>



特集

お金・家・仕事……「困った」を支える仕組み

生活困窮者自立支援制度

馬宮地区 ふるさとウォーキング

10月29日(日)明け方の雨も上がり午前9時、第二回ふるさとウォーキングがスタートしました。

馬宮東小学校と大宮武蔵野高校の間の堤防を歩きます。今回は堤防の上だけだったので、20分ほどでゴールに着きました。

途中遠くに見える秩父の山々がきれいでした。この景色も「ふるさと馬宮」の宝物ではないでしょうか。皆さんもぜひ堤防から見える絶景を体感して下さい。

要所には交通安全協会の方が朝早くから立って、安全を確保してくださいました。ゴールすると、くじ引きがあり、馬宮産の美味しいお米や野菜をいただきました。それぞれの校庭では、体育振興会の体力測定やゲームもありました。

総勢208名の参加者からは、「気持ちよかった」「運動不足が解消された」「距離がちょうど良かった」「自然と触れ合えた」等の感想が寄せられました。来年もまた！



第11回 絆コンサート・インまみや



「テンツク・テンツク…」祭り
囃子に誘われ会場内へ。
12月9日(土)馬宮コミセ
ンで開催された第11回絆コ
ンサートは、いつもとちよつ
と違う演出で始まりました。
120名の観客の中、一部
は二ツ宮囃子連による八雲神
詠神楽(ヤマタノオロチ伝
説)。ナレーション入りでとて

も分かり易く、今までになかった演目です。

二部は昨年に引き続き、
嶋田名津子さ

ん(ヴィオラ)と林直美さん(ピアノ)によるデュオです。ぜひまた聴きたいと思う素晴らしい音色でした。

フィナーレはお二人の伴奏で、恒例の「ふるさと」を全員で大合唱。

今回も土屋中生徒の応援があり、場を盛り上げてくれました。

特集 あなたのための支援があります

生活困窮者自立支援制度

1846

問合せ 829-1961 (生活福祉課 自立支援係)

さまざまな事情から生活に困窮した方を、相談者一人ひとりの状況に応じ、一緒に自立に向けた計画を作成します。

公的制度・サービス、他の専門機関などと連携し継続的な支援を行います。

こんな悩み 抱えていませんか？



自立相談支援

必要な支援や利用できる制度を一緒に考え、プランを作成します

住居確保給付金

住居を失った方に、一定期間家賃相当額を給付し就職活動を支えます

就労準備支援

就労に必要な訓練を有期で実施し、就労機会を提供します

就労訓練支援

直ちに一般就労が難しい人のため支援付きの就労の場を提供します

一時生活支援(緊急支援)

住居がない人を対象に、一定期間宿泊場所や衣食を提供します

家計改善支援(家計相談)

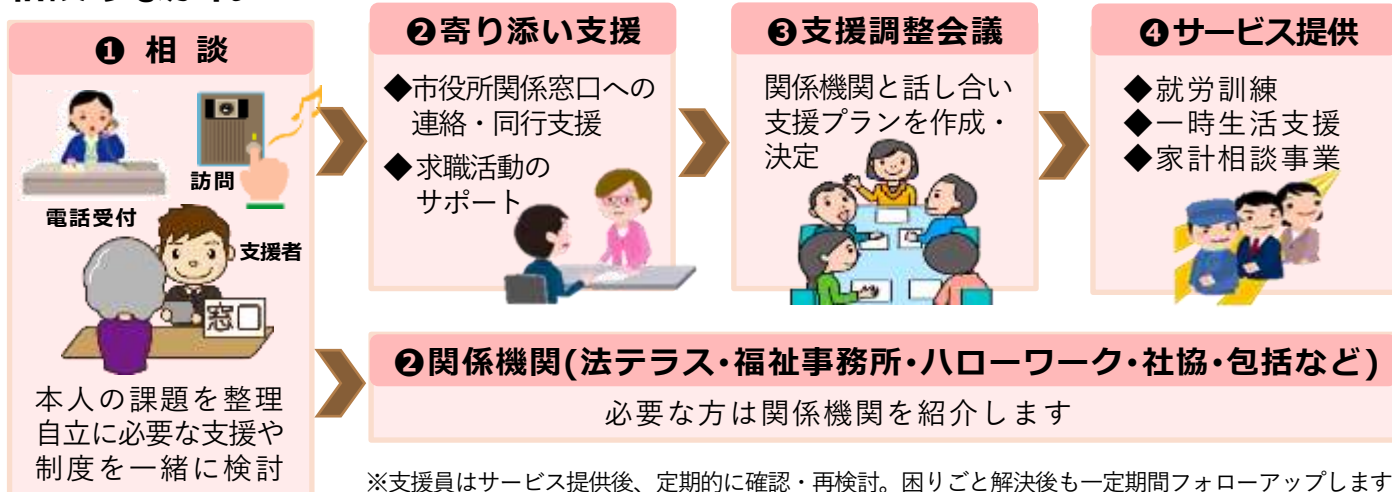
家計の立て直しや滞納の解消をお手伝いします

生活困窮世帯の子ども学習支援

子どもに対する学習支援や居場所づくり、保護者への助言を実施します

専門の相談員があなたを支援します！

相談のながれ



※支援員はサービス提供後、定期的に確認・再検討。困りごと解決後も一定期間フォローアップします。

社会福祉大会 2023

11月9日(木)、市民会館おみや(レイボックホール)大ホールにて、さいたま市社会福祉大会が開催されました。

当社協から相良富喜子理事が市長賞(ボランティア歴18年)中村定雄氏が会長賞(ボランティア歴10年)を受賞されました。

表彰状贈呈の後、講演会(成年後見制度周知啓発セミナー)トークライブが行われました。
社会福祉士 田原亮氏と落語家 桂ひな太郎師匠が分かり易く解説して下さいました。

成年後見制度とは

認知症や脳機能障害、知的障害や精神障害などの理由で判断能力を欠いたり不十分な人たちの権利を守る制度です。

家庭裁判所の選んだ後見人が、財産の管理や契約行為をする制度です。本人や家族が申し立て、家裁が本人の判断能力に応じて後見人、保佐人、補助人のいずれかを選任します。

お知らせ

① 欠員地区の民生・児童委員が決まりました

塚本町・湯木町地区の民生委員が木村茂義氏に決まりました。
どうぞよろしくお願いいたします。

② 弥生ふれあい会参加者募集

75歳以上の方(定員30名)を無料で昼食会へご招待します。

3月12日(火) 午前11時
馬宮公民館レクホール
申込み
馬宮社協 ☎626-2766

5年度敬老会開催状況

敬老会を開催した8自治会のうち
飲食を行ったのが5自治会。
記念品のみ配布が10自治会でした。



ご意見等

祝賀会は特に催しは行わず、参加者が昔話を語り合うなどのサロン方式で進行し、大変盛り上がった

1、2部は祝典のみ
3部は飲食有祝賀会(自由参加)制にした

飲食についてはアルコール無とした

換気に気をつけ、開催時間を短くした

祝典の退場時には密を避けるため2回に分けた

自治会員以外の対象者が多い為、自治会主催の敬老会開催が難しくなってきた

編集後記

昼が短く、暗くなるのが早い時期がまだ続きます。歩く時や自転車が出掛けるときは、反射材を利用したり、早めにライトを点灯したりして、一人一人が

事故を起こさない！

事故に遭わない！

を心に刻み、皆で気を付けましょう。



ありがとうございます



令和5年度募金実績額

日赤募金	¥570,600
赤い羽根共同募金	¥997,150
歳末助け合い募金	¥542,989
社協賛助会費	¥1,197,000
寄付金(馬宮荘様から)	¥5,639